



ホームページ
「中野あきと」

日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平6-25-1

南平ビル1階

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進

第167号

2016年
6月号

しん 赤旗
ぶん

日刊紙1ヶ月 3497円

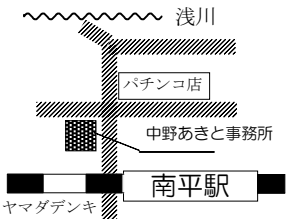
日曜版1ヶ月 823円

お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など
お気軽にお立ち寄り下さい



6月議会 本会議質問

市の保育園待機児解消方針について質す

認可保育園の抜本増設、保育士の
待遇改善こそ求められる緊急策

中野あきと

「保育園に落ちたのは私だ」。この春、認可保育園に入れなかった保護者のブログが大きく取りざたされ、保育園の待機児問題がたいへん深刻化していることがクローズアップされました。待機児を解消できない背景に、この10年来の政府の対応が認可保育園を増やさず、規制緩和による詰め込み中心という政策にあったことは明らかです。

今回の質問では、そうしたこれまでの政策の行き詰まりが今日の待機児問題をつくっていることを告発し、場当たりの詰め込み策ではなく、認可保育園を増設するという根本的対策をすすめることが緊急に求められていると提案しました。

市長も「認可保育園の増設を図っていかねばならないというのはその通りだ」と答弁しました。

なお、質問を通じて、この4月の認可保育園の待機児は372名へと昨年の316名から大きく増えたこと、その待機児のうち56名は育児休暇を延長して待機していること、また5名は仕事をやめていることが明らかになりました。

子どもの成長発達と女性の権利保障がおざなりにされていると言わざるを得ません。認可保育園の抜本増設と保育士の待遇改善という根本的対策を緊急策としてすすめていくことを引き続き求めていきます。



アジサイの季節です。南平で。

舛添都知事をめぐる公私混同、
不正疑惑 速やかな辞職を！

「私自身、都民の信頼を失っている」、記者会見で10回も繰り返した舛添要一都知事。自ら都知事失格であることを告白しているようなものですが、それでもまだ回復の道があると思っているのなら、とんだ思い違い、勘違いです。

高額の海外出張費問題に端を発し、公用車の私的使用問題でも、政治資金の不正使用疑惑でも、税金や政治資金の公私混同の使い方が、次々と明らかになっています。なのに、あろうことか事実の解明と説明責任を放棄して、弁護士への調査依頼を口実に口をつぐむありさま。もはや都民の信頼を取り戻す道さえ自ら投げ捨てるものであり、知事にとどまることは許されません。

こんな時に都議会はどうなっているのか、その真価が厳しく問われています。

日本共産党都議団は、二度と都政に政治と金の問題を繰り返さないためにも、疑惑の徹底解明へ百条委員会の設置を強く求めています。同時に、舛添都知事に対し、「けじめをつける」というのなら、疑惑に関する全ての事実を明らかにし速やかに辞職するよう求めています。

短信

何年か前に深く考えずにオール電化にした。高齢化に向かって少しは安全になるだろうと思ったからである▼オール電化は

原子力政策と深く結びついている。原子力発電所は簡単に出力増減ができないので、夜間に一定の電力を消費する社会構造にしておく必要がある▼対策は揚水発電所の設置である。原子力発電所と揚水発電所は対になっていて、負荷が下がってきたときに水を汲み上げ、電力を消費させるのである。もう一つはオール電化である。夜間に温水器を作動させて負荷を生じさせるのである▼私もそのシステムに否応なく組み込まれている。格安の電気料金の朝7時までに洗濯を終えるようにするなど、料金体系に沿って一日の生活が始まるのである▼知らずにいるのもっと大変なことになるのは「自民党改憲草案」である。憲法13条では「すべて国民は、個人として尊重される。・・・」であるが、改憲草案では「全て国民は、人として尊重される。・・・」▼個人と人。たった一文字の違いであるが込められた意味は天と地である。「人」とは国家が必要とする人のこと。国家から生き方を指図されずに個人の自由な生き方をしたいものだ。(H)

5/28 高幡不動駅前ロータリー 日野市民連合の街頭宣伝行動



32ある参院選1人区の全部で野党共闘が実現しました。ここにはそれぞれの地域における市民の行動が大きな役割りを果たしています。日野市でも5月8日、多くの市民の賛同で日野市民連合が結成されました。

5月28日の土曜日には、日野市民連合の初の行動が行われました。この行動は通りがかった市民も注目。920枚のチラシが受け取られ、5万5千円の協力募金も寄せられました。京王ストア側で行動したUNITE日野の若者グループは、独自に作成したリーフ300枚を配布しました。

結成された日野市民連合の呼びかけ文

日野市民連合は、来るべき国政選挙で、安保関連法（戦争法）を廃止し、集団的自衛権を認めた閣議決定を撤回する野党共闘を求め、反憲法勢力を少数派に追いつめるため、平和を願う市民の皆さんと力を合わせます。

個人の尊厳を尊重する政治の実現をめざし、沖縄の辺野古新基地建設の中止、脱原発と再生可能エネルギーの推進、格差と貧困の拡大の是正、言論の自由と教育の自主性の尊重など、政策の実現を求めます。

平山城址公園駅前ビル閉鎖へ

駅前の商店が入っているビルが耐震問題で閉鎖されることに伴う商店等の閉店の動きに、駅利用者をはじめ地域住民からも不安の声が上がっています。

6月市議会の一般質問で私はこの問題を取り上げ、市として商業者、地域住民、京王電鉄、商工会等の参加で協議の場をつくって活気とにぎわいのある駅前づくりを進めようと提案しました。

市の「都市計画マスタープラン」では、平山城址公園駅前について「地域住民のニーズにあった個性的な商店街づくりをすすめる」「日々の買い物が駅前ですむような地域住民にとって使いやすい駅前空間をつくっていく」と位置づけられています。

京王ストアにつづき駅前商店ビルの閉鎖・閉店がすすむ中で、あらためて「小さな拠点」として平山城址公園駅前の位置づけを明確にして、根本的な再生・支援策を講じていくことが必要です。引き続き提案を行ないます。ぜひ、ご意見をお聞かせ下さい。 中野あきと

区画整理懇談会開かれる

中野あきと市議を助言者とする区画整理懇談会が5月15日に東・西平山地域で、5月21日に豊田地域で開催されました。

まちづくりに関して日野市に申し入れた要望の内容と回答について話し合いました。3・3・2号線については住民への説明なしに、どんどん進めていくことがないようにしてほしいなどの要望が出されました。

また区画整理の進捗状況、区画整理の基本（照応の原則等）を話し合い、その後個別の相談が行われました。

平山・南平堤防道路

平山橋から南平駅入り口までの平山・南平間の堤防道路の完成が更に延期され、7月8日予定となりました。

当初の2月末予定が5月末に延期されましたが、更に2回目の延期です。「堤防道路が通れなくて不便だ。いつ完成するのか？」の多くの声が中野あきと市議事務所に寄せられています。

工事は雨などでは遅れるそうです。これからは梅雨の時期に入ります。工事が更に遅れる可能性もあります。



南平から平山橋方面を見た堤防道路工事風景

《2016年 7月の無料法律相談》
市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
7月 14日（木）
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見を
お寄せ下さい。